

令和6年度 第3回 入野小学校学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和6年10月3日（木） 14時から15時30分まで
- 2 開催場所 入野小学校 会議室
- 3 出席委員 鈴木 幸子、山田 渉、青木 有美、中村 勝彦
上水 孝徳、古橋 明美、原田 実穂
- 4 欠席委員 岩田 邦泰
- 5 オブザーバー 徳増 宏之（入野協働センター所長）
- 6 学校 伊藤 真理（校長）、江間 慎一郎（教頭）、野中 律宏（教務主任）
辻村 久江（CSディレクター）
- 7 傍聴者 なし
- 8 会議録作成者 CSディレクター 辻村 久江
- 9 議長の選出
上水委員が、本日の議長を務めることを申し出、全員異議なくこれを承認した。

10 授業参観

今年度第1回学校運営協議会にて、委員に6年生のキャリア教育への地域人材紹介の依頼をした。それを受け、古橋委員よりニュージーランド在住の保育士（オンライン）、メイクアップアーティスト、和菓子職人の方を紹介いただいた。6年生がその方々を講師に招いた授業を行っている様子を自由に参観した。

11 前回会議録確認

前回の会議録を振り返るとともに、司会の教頭から、委員総数8人のうち7人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

12 報告

（1）放課後ボランティアでの児童の様子について

古橋委員より、放課後ボランティアの状況について以下の報告があった。

このたびボランティアの方が1名増え13名になった。子供たちもよく参加している。慣れてきた分甘えも出てきたが、ボランティアの方は皆、我が子のような感じで接している。

（2）入野小学校 保護者・地域との連携の表について

青木委員より、入野小のPTAや地域の連携について、どんな組織があるかをまとめた資料を作成したとの報告があった。今後につなげられれば、ということで別紙資料を委員に配付した。

13 協議事項

「子供たちの自己肯定感を高めるために取り組めること」というテーマに対し、CSとしてどんな取り組みができるか

14 会議記録

教務主任から、前回の学校運営協議会で話し合った子供たちの自己肯定感について、職員でも話し合いをし、「ほめほめ大作戦」として以下の4点について取り組んでいくことになった、との説明があった。

- ① ほめほめカード・・・すでに取り組みを始めている
- ② 学年集会・・・自分たちで会を進行する体験を充実させる
- ③ キャリア教育・・・12月の音楽発表会を、全校統一のキャリア教育の機会とする
- ④ 家庭でもキャリア教育を・・・4つの合い言葉（思いを伝えよう、進んでやってみよう、よりよくしよう、なりたい自分になろう）で、家庭でもほめてもらう

議長から、上記の学校の取り組みに対し、CSとしてできることについて委員に意見を求めたところ、委員からは以下の発言があった。

- ・ほめほめカードを配布するのもよいと思うが、道で挨拶してくれた時など、すてきなことがあったらいつでも学校に伝えられる手段があるとよい。例えば、お店にある「お客様の声」のように、用紙を学校や公民館等に設置するのはどうか。（原田委員）
- ・携帯電話などで入力できると、いつでも簡単にできるのでは。（上水委員）
- ・キャリア教育の4つのキーワードがなかなか覚えきれないと思うので、月ごとに4つの中から1つずつテーマを決めて、お便りなどで呼びかけるのがいいのではないかと。（古橋委員）
- ・父親として、意識しないと子供をほめることが難しいので、テーマが決まっていると意識しやすくなる。ただ、地域の人へ伝えるのは難しいのではないかと。（上水委員）
- ・孫に関しては、ほめることしか言わない。地域の子供たちに関しても同じ。世代によっても違うと思う。（山田委員）
- ・地域で子供たちと関わりを持てる人は意外と少なく、地域の人については広げようがなく、悩む。やり方としては、カードやシールなど、子供たちが自分たちで処理できる形がよいのではないかと。（鈴木委員）
- ・子供の権利が言われるようになってきていることをふまえ、入野小がこうなってほしいなど、子供たちから要望を出してもらい、それを叶えていく方法をCSで話し合うのはどうか。子供たちが計画・準備などもし、地域とタイアップしてそれを実現することで、自己肯定感にもつながると思う。（中村委員）
- ・学校のブログを活用し、ほめほめ大作戦について掲載してはどうか。（青木委員）
- ・学校ではなくCSの方で地域の声を集めるようにしたらどうか。CSだよりもQRコードやURLをつけて、そこから入力するようにしたらよいのではないかと。
→可能かどうか、教育総務課に確認してみる。（中村委員）

14 連絡事項

- ・校長から、委員の任期の説明と継続のお願いについての話があった。
- ・教頭から、次回会議は2月13日（木）14：00から開催する旨の報告があった。